平成30年4月 山口県立 下関北高等学校

響高校と豊北高校が統合し、豊北高校の校地内に開校

めざす学校像

進取
至誠
貢献

地域と連携・協働する教育活動の推進により、
郷土への愛着と誇りを育み、
未来社会に対応できる実践力を培う学校

育てたい生徒の姿

○夢や希望をもって未来を切り拓く、確かな学力を備えた人材
○郷土への愛着と誇りをもち、地域や人とのつながりを大切にする心豊かな人材
○主体性をもって多様な人々と協働して学び、地域の活性化や課題解決に貢献する人材

New School
chance
challenge
change

一人ひとりが大きく育つ学校

詳しくは 下関北高校 検索

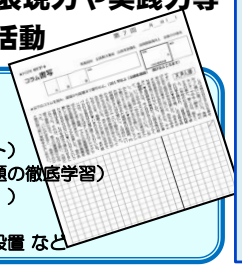
学力の向上により生徒の進路希望に応えます！

自立 と 個別

■国公立大学等の進学や公務員・就職などへの幅広い進路希望に対応した教育システム
■学力向上をめざしたきめ細かな指導
■論述・発表など、表現力や実践力等を養う多様な学習活動

学習習慣の定着

■毎日１０分間の学習を実施
国（全学年共通の漢字テスト）
数（計算など基礎・基本問題の徹底学習）
英（英単語選手権（毎学期））
新聞コラムの活用　など
■キャリア支援室・自習室の設置 など



１年

○英語・数学は習熟度別授業

徹底的に進路研究

（ホームカミングガイダンス）

（大学訪問）

全校体制で実施　課外授業（早朝・放課後）

２年

○希望進路や受験方法に応じた２コース

４年制大学進学コース
受験科目を集中して学習
探究科目で高度な入試問題に挑戦（数学探究（習熟度）、理科探究など）

短大・専門学校・就職コース
希望の進路先で生かせる体験的、実用的な学習

徹底した個別指導　小論文・面接、受験科目など
体験型進路学習　予備校自習体験・夏休み学習会

３年

地域と協働した活動により、社会的・職業的な自立を促し、豊かな心を育みます！

地域で学ぶ 地域を守る 地域を創る
地域貢献型キャリア教育

地域との関わりを通して、地域と自分自身の未来を創造していく学習を展開

2017年8月25日 朝日新聞
卒業生と現役 地元の町歩き
豊北高 統合前に魅力再発見
旅館の由来を聞く／古地図と見比べる

こんなすごい所や地元で頑張っている人がいたとは！

2017年7月13日 山口新聞
地域や自身の未来考える
豊北高生と若手経営者が交流

話を聞いて豊北町に戻ってくることも考えようと思った。地元で起業して雇用を生むことを繰り返せば、解決策になるかもしれない。

小学生の頃から授業で俳句を作っているが短時間で作るのは難しかった

入梅や 長く悲しき 片想い
豊北高で俳句相撲
2017年6月8日山口新聞

地域の役に立ちたいと思って取り組んでいる。

2017年8月13日読売新聞

ナシの出荷作業手伝う
野球部員 梨の箱詰め
2017年8月5日山口新聞

生活と福祉

豊北高生、特別養護老人ホーム訪問
「笑顔と思いやり、大事に」
介護実習で高齢者の話を聞く豊北高校の生徒＝9日、豊北町
2017年5月11日 山口新聞

将来、介護・福祉の仕事を志望しているけど、高齢者の方とお話するのは思ったより難しい。

子どもの発達と保育

フードデザイン

校内自生の植物で創作料理

ちょっとした工夫で、身近な生活を心豊かに

先行実施

（柏餅）

（みかんのマーマレード）

（筍ごはん）

普通科で学ぶ ビジネス 福祉・保育等
（短大・専門学校・就職コース）

特色ある選択科目
ハングル・中国語（2. 3年）
生活と福祉（2年）
フードデザイン・子どもの発達と保育（3年）
ビジネス基礎・マーケティング（2年）
ビジネス情報・ビジネス実務（3年）

部活動

自分のため、仲間のため、そして、学校と地域のためにファイト！

運動部 Sports
硬式野球
サッカー（男）
テニス（男）　相撲（男）
バレーボール（女）
ソフトテニス（男女）
陸上競技（男女）
〔トラック競技〕
吹奏楽　JRC
総合文化
（新聞・美術・ESS・総合家庭）

文化部 Culture

主な学校行事

一人一役、二役は当たり前
三役、四役で一人前！

新制服

男子：詰め襟タイプの学生服で、ボタンではなくファスナーでしめる形
女子：セーラータイプのジャケット
※ダークグレーを基調とし、夜間の安全性を考慮し、反射材を使用
※ウオッシャブルのストレッチ素材を採用
※夏服は、男女とも柔らかい感じのするクリーム色の生地に学校のイニシャルが入ったニットシャツ